

2023年OPENCAMPUS(夏)

日本大学経済学部 公開講義・公開ゼミ

公開講義

教員/テーマ

講義概要

A 本館 3F 37 教室
9:15~10:00

本講義は大学の体験ができる第0回目の講義。人口経済には堅苦しいイメージもあるけれど、家族や友人、恋人の関係も研究対象。是非参加してみてください。短い時間でも新たな視点が得られ、常識が変わるかも。

松倉 力也 教授

テーマ
第0回 人口経済論

B 本館 3F 37 教室
11:00~11:45

クリストファー・ノーラン監督の映画「TENET」(2020年)では、時間の流れが過去へと遡る「逆行」という世界が描かれます。そこで本授業では、時間の流れが逆行したとしたら日本語の音声はどう実現し、どう聞こえるのかということを検討します。さらに、逆行世界からこそ日本語の構造がみえてくる可能性があることと指摘することによって、多様な物事の捉え方や見方の一端をお示しします。

林 直樹 准教授

テーマ
映画「TENET」の
逆行世界からみる日本語の不思議

C 本館 3F 37 教室
12:45~13:30

英語がどこから来たのか、ということを考える機会は減りつつあります。英語は中世の時代、ヨーロッパ文化が形成される過程の中で成立し、変化してきました。歴史を知ることによって、現代英語の疑問がある程度解決します。

杉藤 久志 准教授

テーマ
英語の歴史とヨーロッパ文化

D 3号館 7F 3071 教室
10:00~10:45

経済学は現実の社会現象を分析するのに非常に役立ちます。お店の立地、勉強の仕方まで様々な事例を紹介しますので、一緒に経済学の考え方を身につけましょう。

浅田 義久 教授

テーマ
経済学を楽しもう
(生活を勉強?
を経済学で考えましょう)

E 3号館 7F 3071 教室
12:00~12:45

会計学は人を知り、経済を知るための学びです。英語では会計のことを accounting といいます。ingがついているように、「実際にやってみる」ことをつづけて発展してきたのが会計学です。そんな会計学を楽しく学びましょう。

藤野 雅史 教授

テーマ
人を知る、経済を知る会計学

公開ゼミ

ゼミ/テーマ

ゼミ概要

A 3号館 9F 3091 教室
10:30~11:15

私たちのゼミは、日本経済の様々な課題を解決する政策提言型論文コンテスト(日本銀行グランプリ)に毎年参加しています。現在ゼミ生が取り組んでいるプロジェクトの中間報告を行い、皆さんと一緒に日本経済の課題について考えたいと思います。

澤田ゼミナール

テーマ
日本経済の課題に対して
政策提言を行う

B 3号館 9F 3091 教室
13:00~13:45

廣野ゼミでは、就職活動を突破し、社会人として活躍できる人材を育成しています。具体的には、企業戦略や経済学、プレゼンテーションの方法を、楽しく、勉強しています。公開ゼミでは、まず、大学でのゼミの情報として、廣野ゼミ3年間で何をやるのかについて説明します。さらに、学生がソニーとコンビニ業界の企業研究を発表し、ディスカッションを行います。

廣野ゼミナール

テーマ
企業研究と経済・経営

C 3号館 8F 3081 教室
9:15~10:00

大学で学ぶ歴史学は、歴史の用語を「覚える」学習ではなく、自分が学びたいと思う歴史を「考える」学問です。公開ゼミでは、自ら設定し、自ら考え、自ら調べた歴史の研究テーマについて、数名のゼミ生が報告します。

高草木ゼミナール

テーマ
大学で学ぶ歴史学
—暗記科目から考える学問へ—

D 3号館 8F 3081 教室
11:15~12:00

誰もが知るカフェチェーンが、どんな工夫をしたら世界中で成功できるのか?商品?お店作り?それとも...?国際経営論の先生とゼミ生たちがその戦略に迫ります。皆さんも一緒に考えてみましょう。

米澤ゼミナール

テーマ
スターバックスは
なぜ世界一なのか?
—グローバル・
ビジネス戦略の舞台裏—

日本大学経済学部

ゼミナールについて

もっと知りたい方はこちらから

